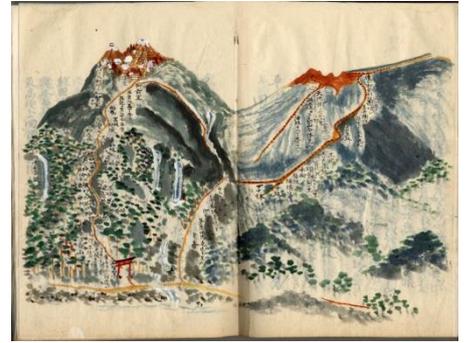


■資料紹介-『続白山紀行』-

『続白山紀行』は、福井藩士高田保浄（1787-1847）が中根雪江に誘われて1833年（天保4）に白山に登った際の見聞がもとになっています。同じく福井藩士の加賀成教が1830年（文政13）に記した『白山全上記』を補注するために書かれたものですが、紀行というよりは多くの先行文献を引用した地誌に近いものになっています。

これは、劔神社禰宜であった上坂津右衛門が1941年（昭和16）に筆写したものです。



▲山内秋郎家文書(当館蔵) X0142-00297

■講座案内■

■古文書に挑戦■

答えは下にあります。

○文書館専門講座-ふくいの歴史資料を読み解く-○ 第1回「越前に出された秀吉の禁制」

日時：12月7日（日）13:30～15:00
講師：藤井 譲治 氏（京都大学名誉教授）
会場：県立図書館多目的ホール
定員：70名 参加無料 **事前の申込みが必要です。**

*11月28日（金）より、閲覧室にて事前に資料を配布しています。

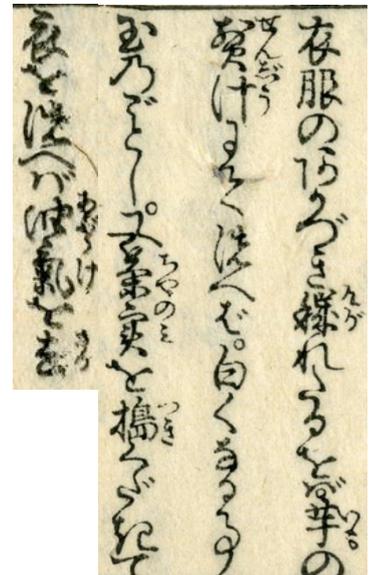
*福井ライフ・アカデミー連携講座です。

*電話・FAX・メールにてお申し込みください。定員に達し次第申し込みを締め切ります。

電話（0776）33-8890 FAX（0776）33-8891
E-mail bunshokan@pref.fukui.lg.jp

『万宝鄙事記』
一七〇五年（宝永二）に刊行された貝原益軒の書。生活の知恵など、便利重宝なことが記されています。

福井市兵衛家文書(当館蔵)N0055-00896～00899



■ちょっと昔の12月風景■



▲越前万歳の練習(武生四中) 昭和49年 67495



▲越前水仙 昭和52年 70288



▲しめ縄づくり(鯖江市小泉町) 昭和55年 70497

文書館の研修室(定員40名)を会議や打ち合わせなどに利用できます。

詳細は県立図書館まで。

(TEL (0776) 33-8860)



■12月の開館日カレンダー■

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

は休館日です



■ご利用案内■

開館時間 午前9時から午後5時まで

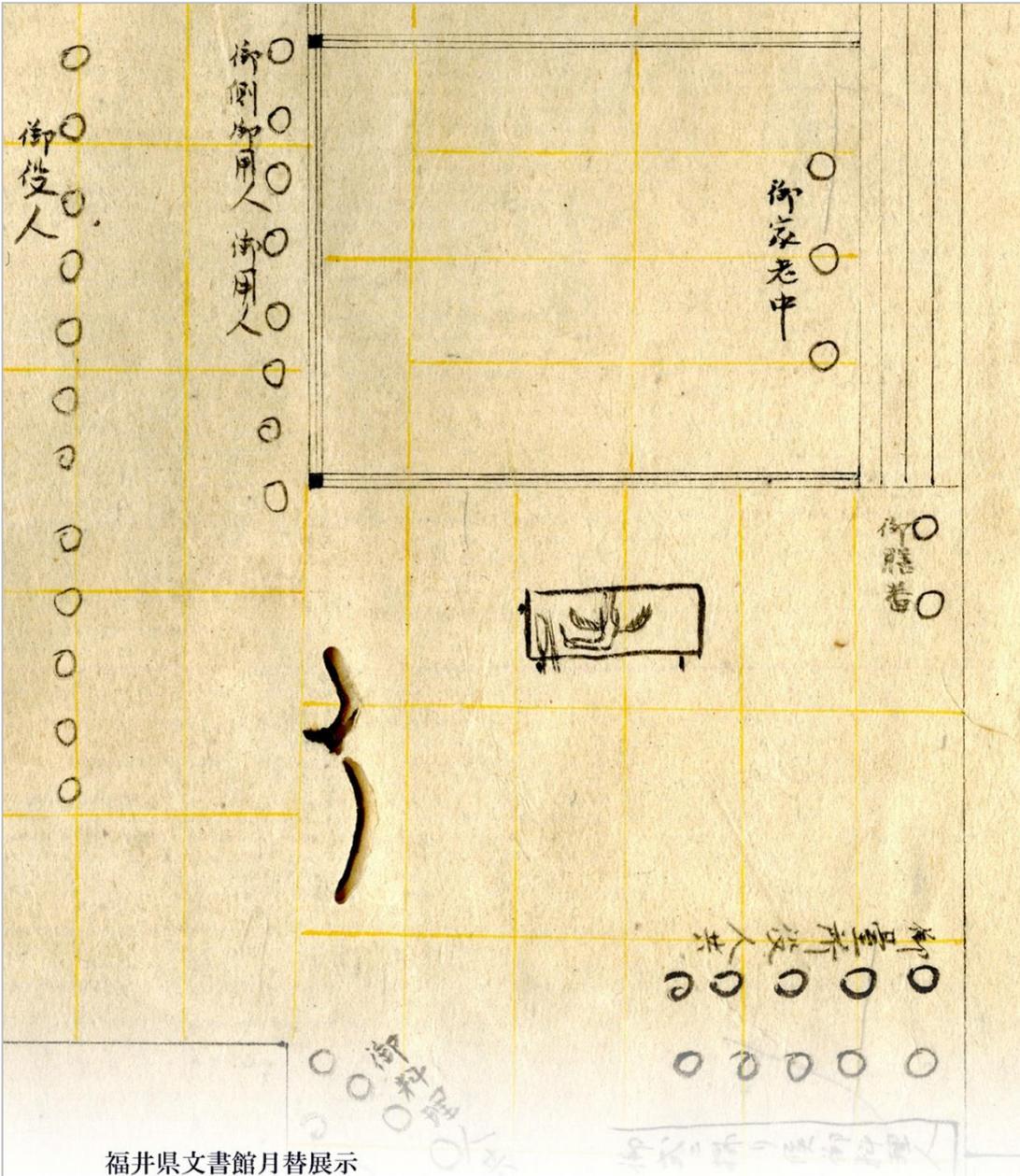
■フレンドリーバスをご利用ください■

資料読み方：衣服のあかづき穢れたるを、芋の煎汁にて洗へば、白くなる事玉のごとし、又茶実を搗くだきて衣を洗へば油氣を去

■今月の展示■

このほど当館に寄贈された「御用日記」（1847年（弘化4））は、幕末の福井藩主松平慶永（春嶽）の側頭取 鈴木主税の草稿で、100年前に確認されながら、その後所在がわからなくなっていたものです。

この日記から、書初めなどの年始の諸行事、文武の稽古、將軍の鷹が捕えた「御鷹の鶴」の拝領など、二十歳の青年藩主の2か月間を紹介します。



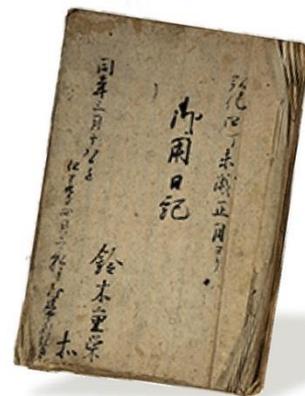
書初め5枚の配布先は？
將軍から拝領した鶴の切り身や翼をもらったのは誰？

鶴包丁の図「御座所御間所座配図」
松平文庫 福井県立図書館保管

福井県文書館月替展示

若き春嶽の毎日

-新発見の御用日記から-



平成26年 10月24日[金] ~ 12月24日[水]
開館時間 9:00~17:00 入館無料 県文書館閲覧室

福井県文書館 FUKUI PREFECTURAL ARCHIVES

〒918-8113 福井市下馬町 51-11 TEL 0776-33-8890 FAX 0776-33-8891 <http://www.library-archives.pref.fukui.jp> bunshokan@pref.fukui.lg.jp